

副園長日記

R4.1 1.25



発表会が近づいてきました

いよいよ明日26日（土）は発表会です。22日の総練習では、少し緊張しながらも、先生や友だちと楽しく発表する姿が見られました。

附属幼稚園では、ご存知のように「遊びは学び」をキーワードにして、子どもたちが自ら選んだ遊びを遊びきることを大切にしています。運動会や発表会などの行事でも「子どもたちが自ら選んだ」活動をするという方針を大切にしていますので、既存の劇の台本を覚えて演じるのではなく、普段の遊びから子どもたちの興味・関心にあった内容をもとに出し物を構成していくようにしています。子どもたちそれぞれの役が決まると、動き、セリフ、小道具、衣装などのほとんどを子どもたちと先生が協力して作っていくのです。



練習そのものが、楽しい遊びです。ですから、練習をしながら、動きやセリフもどんどん変わっていきます。役になりきった子どもが楽しくて思わず口走った一言がセリフに付け加わっていきます。演じることそのものが遊びなので、やる度に違った動き、セリフが飛び出していきます。正直なところ、先生たちが一番ハラハラドキドキしているかもしれません。どんな子どもの動きにもついて行けるように、いろいろな動きをシミュレーションして準備を進めています。



いよいよ明日は、本番。舞台の上でのびのびと遊ぶ子どもたちの姿がお見せできればと思います。「みんなのにっこにっこの



笑顔が大好きだから、いっぱい見せてね。」と子どもたちに話しています。